

平成 25 年度 施策・基本事業評価表(平成 24 年度振り返り)

作成日 平成 25 年 8 月 30 日

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち
施策No.	34	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
主管課名	生涯学習・スポーツ課	主管課長名	南塚 智樹
関係課名			

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。 競技スポーツの感動がまちに活力を与えています。
-----------	---

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頃から生涯を通じた楽しいスポーツライフを目指します。 子どもから高齢者まで、総合型地域スポーツクラブをみんなで支えます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設の整備、人的支援、スポーツクラブの育成を行います。 スポーツ事業の開催、支援を行います。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 地区で各種スポーツ事業を自主的に行います。

区 分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
施策の トータル コスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	13 (12)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	7 (7)			
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	6 (5)			
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	143,115	0	0	0
	うち基本事業①を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	129,803			
	うち基本事業②を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	13,312			
	うち基本事業③を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—				
	うち基本事業④を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—				
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	20			
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	3,400				
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費4,399円)	千円	—	—	14,957				
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	158,072	0	0	0	
効率性 指 標	市民1人あたりにおける施策の							
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	3,229			
	同上							
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	338			
同上								
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	3,567				
参考	魚津市の人口	人	—	—	44,315			

施策No.	34	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興								
施策の成果達成にあたって優先的に取り組むべき主な取組み	基本事業名①		事業内容(活動内容)								
	生涯スポーツ・レクリエーションの推進		幅広い年代層の市民が、多種多様なスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう施設を整備するとともに、総合型地域スポーツクラブなど市民スポーツ活動を育成・支援します。								
	①に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)								
	スポーツ推進委員事業		スポーツ推進委員を市内各地に配置し、スポーツ実技の指導や助言を行います。								
	学校体育施設開放事業		学校体育施設をスポーツ利用のため一般に開放します。								
	市民スポーツ奨励事業		市内で開催される全国規模なスポーツ大会を助成します。								
	体育施設管理事業		スポーツ施設の適正な維持管理を実施します。								
	基本事業①の目的【意図】		誰もが気軽にスポーツに親しめる環境を整備します。								
	成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)
	週1回以上スポーツをする市民の割合		%	24.8	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0	25.0	30.0
	総合型地域スポーツクラブ会員数		人	3,404	3,500	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000	4,500
					3,322	3,217	3,186				
	基本事業名②		事業内容(活動内容)								
	選手・指導者の育成と支援		各種競技における底辺の拡大と競技力の向上を図るため、選手や指導者の育成を図ります。								
	②に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)								
	市民体育大会、県民体育大会		市民にスポーツを普及振興するため市民体育大会を開催、県民に出場する選手に対し派遣経費の一部を補助します。								
	中学校部活動活性化事業		中学校の運動部に、専門的技術を有する外部指導者を派遣し競技力の向上を図ります。								
	選手強化育成事業		ジュニア育成、指導者講習、優秀選手派遣助成等により選手強化を行います。								
	スポーツ少年団育成事業		スポーツを通じて児童の交流を深めるスポーツ少年団の活動を育成します。								
	基本事業②の目的【意図】		各種スポーツ団体や選手の活動を支援し市民スポーツの活性化を促進します。								
	成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)
	スポーツ少年団加入率		%	41.1	40.0	41.0	42.0	43.0	44.0	45.0	50.0
	スポーツ大会への参加者数		人	13,402	13,600	13,800	14,000	14,200	14,400	14,600	15,000
					13,546	14,847	18,452				
基本事業名③		事業内容(活動内容)									
③に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)									
基本事業③の目的【意図】											
成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)	
基本事業名④		事業内容(活動内容)									
④に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)									
基本事業④の目的【意図】											
成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)	

施策No.	34	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
-------	----	-----	--------------------

24年度の 評価結果 (基本事業 の成果を考 慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)
	ア. 成果水準の推移(成果水準がここ数年どのように推移しているかを中心に記述)
	・市民アンケートでは、週1回以上、運動やスポーツを行っている市民の割合は、前年度の30.1%から24年度は26.8%とやや減少しました。 ・スポーツ少年団の加入率や地域型総合スポーツクラブ会員数はやや減少したものの、市制60周年記念事業の開催などによりスポーツ大会への参加者は大きく増加しています。
	イ. 近隣他市との比較(成果水準が近隣他市と比較してどうであるかを中心に記述)
	スポーツ施設では、県内でも充実している方であり、学校施設についても開放しており、施設面では充実しています。スポーツクラブについても総合型、地域型併せて4つのスポーツクラブがあり県内でも組織率が高くなっています。
ウ. 住民期待水準との比較(成果水準が住民が期待していると思われる水準と比較してどうであるかを中心に記述)	
①魚津市は、県内においてもスポーツ施設が充実している方であり、「生涯スポーツプラン」のアンケート調査においても7割の方が充実していると答えています。また、学校体育施設の夜間開放で体育館やグラウンドも大いに利用されており、市民の生涯スポーツの普及に役立っています。	
2. 施策の成果実績に結びついているこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括 (ここ数年の間、施策及び基本事業の成果向上に貢献してきた主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)	
①【スポーツ推進委員事業】 スポーツ推進委員協議会が、ニュースポーツの普及に指導・講習会等開催し、小学生を含めたニュースポーツの大会が開催され、多数の児童が参加しています。また、ニュースポーツ関連協会においても、児童を対象とした講習会や大会を開催しています。	
②【チャレンジデー事業】 市民のスポーツ実施率の向上を目指し、チャレンジデーに初めて取り組んだところ、参加率は37%でした。	
③【選手強化育成事業】 主に小・中学生の競技者育成のため、合同練習会や合宿の実施、また、選手・指導者等を対象とした講習会の開催など、競技力の向上と競技人口の拡大、選手・指導者の育成に努めています。	
④【体育施設費】 平成24年度は温水プールの濾過器の濾材の取替修繕を実施しました。	
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)	
①平成24年度に策定した「魚津きときとスポーツプラン」に基づき、子どもの体力の向上、生涯スポーツの推進、競技スポーツの推進の三つを柱として、市民のスポーツ活動を推進します。	
②スポーツ少年団等の加入促進に向けて、関係団体と協力しながら取り組みます。	
③総合型地域スポーツクラブの活動情報を提供する等市民への周知に努めるとともに、会員数の増加や財源の確保が図られ、継続的、安定的な運営が行われる体制づくりのための支援、指導に努めます。	
④平成25年のチャレンジデー2013においては、前年を上回る42%の市民の参加があり、対戦相手に勝利しました。	
⑤スポーツ施設は充実しているものの、建設からかなりの年数を経過した施設が多く、計画的な修理維持管理や改修の方向性を検討し、住民が利用しやすい施設整備に努めます。	

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	一般
	市内のスポーツ施設は、県内でも充実している方であり、学校体育施設も一般開放しています。スポーツ活動についても、体育協会、体育指導委員、地区体育振興会、総合型地域スポーツクラブ、学校体育施設開放管理指導員が、それぞれ活発に活動されており、施策の方向性としては今後も引き続き、現在の水準を維持していきたいと考えています。 スポーツ施設については老朽箇所の補修や競技施設基準の改定に対応するよう努めるとともに、耐震診断をはじめとする将来的な施設の維持、改修に向けた調査を進めていきます。	

行政経営 戦略会議 評価 (施策の課題 及び方針)	施策の重要度	一般
	◆市民が生涯にわたりスポーツを楽しむことができる環境づくりを推進します。 ◆体育施設の老朽箇所の補修や競技施設基準の改定に対応するとともに、将来的な施設の維持・改修に向けた調査を進めます。	